



## 光輝く子供たち

新年、明けましておめでとうございます。今年もよろしく願い申し上げます。  
ほぼ30年続いた平成という時代も今年で幕を閉じ、次の新しい時代がやってきます。  
3学期の始業式では、児童に次のことを話しました。

昨年末の2学期終業式で、私は皆さんに次のことを伝えました。

それは、「みなさんの存在自体が、ご家族や地域のみなさん、そして私も含め先生・職員の人たち全員に元気を与えている。特に何もしなくても、あなたたちそのものが、私たちを勇気づけている。」このことです。冬休みのありふれた家族の団らんの一瞬にでも、このことを思い出してもらえたでしょうか。

さて、今年が平成という時代の最後の年となります。お正月のニュースや新聞では、16日に皇居で行われる新年恒例の「歌会始の儀」のことが報じられていました。今年の題は「光」。

ところでみなさんは、いつもの学校生活の中で、光輝く風景をみつけたことはありますか。私はよく見かけます。

- ・困っている人にやさしく何かを語りかけている姿
- ・黙々と一人で雑巾がけをしている姿
- ・元気がないお友達に明るく話しかけ、元気づけている姿

など、これらは皆、学校の中の「光」だと私は思います。

光輝く光景は、1、2学期この川原小学校にはたくさんありました。3学期はとても短いですが、今学期もこういった光景を一人一人が一つずつ積み重ねていって下さい。そして、学校をもっともっと明るくしてください。お願いします。

終わりに、もうすぐ卒業の6年生。今まで最高学年としてこの川原小学校をよくリードしてくれました。最後まで、川原っ子の誇りと自覚をもって学校を支えてください。そして、その光輝く姿を1年生～5年生に見せてください。

今、3年生の廊下に冬休みの「お手つだい日記」が掲示されています。全部読みました。家でも子供なりにがんばっていること、家族からほめられることが行動の原動力になっていることがよくわかります。

家でも学校でも子供たちは輝いています。みんな大切に育てていきたいものです。



### お手つだい日記

- ・1月2日のばんごはんはなべをしました。さい後におばあちゃんといっしょに台所までしょっきを運びました。運んでみると、「ありがとう」と言われてとてもうれしかったです。
- ・わたしはおふろそうじをしました。終わったあとにおこづかい100円もらえてとてもうれしかったです。自分からすすんでおふろそうじをしました。
- ・テーブルふきは台にあるものを全部どかしたので15分以上かかってたいへんだっただけ、がんばったのでお母さんにほめられました。

※3年生の廊下に掲示 原文ママ(一部略)